



『組合員の働き方改革を推進！

～快適な職場環境を目指して～』

- ✓ 働き方に関する実態調査を実施して業界の課題や改善点を明確化
- ✓ セミナーを開催して働き方改革関連法への理解を促進
- ✓ 社労士による巡回指導で組合員企業の労務環境の整備を実施

鳥取県板金工業組合



所在地	鳥取市緑ヶ丘	従業員数 (パート・アルバイト含む)	2人
業種	政治・経済・文化団体	支援機関	鳥取労働局・鳥取県中小企業団体中央会

取組の背景

(1) 建築板金業界の人手不足

- ・作業員の高齢化と新規就業者の減少による業界全体の慢性的な人手不足に対応する必要があった。

(2) 技能を承継する後継者不足

- ・今後、高齢の熟練作業員の退職が見込まれており、高度な熟練技能を伝承するためにも業界に定着する3Kイメージを払拭して、後継者を確保する必要があった。

(3) 働き方改革関連法の施行

- ・業界全体で働き方改革関連法への対応を推進することで、組合員の職場環境の改善や魅力ある職場づくりに向けた取り組みを後押しし、人手不足や後継者不足に歯止めをかける必要があった。

取組の内容・成果

時間外労働等改善助成事業（厚生労働省・鳥取労働局）を活用して以下の取り組みを実施した。

(1) アンケート調査を実施

- ・業界の課題や改善点を明らかにするために働き方に関する実態調査を実施した。

(2) セミナーの開催

- ・調査結果を踏まえ時間外労働セミナー、年次有給休暇セミナーを開催。セミナーの内容は組合ホームページに掲載して広く周知した。

(3) 社会保険労務士による巡回指導を実施

- ・組合員22社を対象に、社労士が各社の現状や働き方の状況についてヒアリングする巡回指導を実施し、組合員企業の労務環境の整備を行った。
- ・こうした取り組みの結果、組合員10社で就業規則の整備や36協定の締結につながった。



【巡回指導の様子】

今後の展望

- ・組合では事業終了後も組合員企業からの労務関係の問い合わせに応じるなど、働き方改革関連法への対応をサポートしている。就労環境の改善や建築板金業のイメージアップを実現し、業界全体で後継者不足の解消、人材確保、技能継承を進めていきたい。
- ・技能検定や各種研修事業を実施し、さらなる技術の向上に取り組んでいきたい。